



人の動き（敬称略）

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
本松 樹 <small>いつき</small>	竜樹	上石見
中田 杏寿希 <small>あずき</small>	望	矢戸

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
安井 勝美	91歳	新屋
秋末 龜代	92歳	湯河
藤定 壽恵	85歳	上石見
白根 壽重子	93歳	福寿実
加納 民江	94歳	下阿毘縁

（平成31年2月16日～平成31年3月15日受付分）

■世帯 2,039（－5） ■人口 4,600（－3）
 ■男 2,160（－3） ■女 2,440（±0）

法令の改正により、外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。平成31年2月末日現在

町長日誌

3月はお別れの月でもあります。3月11日は日南中学校の卒業式があり、25人の生徒が旅立ちました。3月15日は日南小学校の卒業式があり、27人の児童が卒業して、中学校へと進みます。人生の大きな区切りの行事がありました。一人一人が次のステップに向けて大きく羽ばたいてほしいし、育ってきたふるさと日南町を忘れることなくいつまでも記憶にとどめてほしいと中学校の卒業式にお願いの祝辞を述べさせていただきました。

インドの宗教家で政治指導者のマハトマ・ガンディーは、人の成長には、「肉体の鍛錬」「知識の鍛錬」「心の鍛錬」が必要だと述べています。一番難しいのは「心の鍛錬」であると思います。60歳を過ぎた私でも心の動揺を感じることもあり、生きている以上、永遠のテーマかもしれません。テニス界の女王で、日本人初の世界ランキング1位の大坂なおみ選手は、気持ちの克服がこの躍進に繋がったとの見方もあります。

もうすぐ春の大イベントであります甲子園での高校野球が始まります。きつい練習に耐え、一生懸命練習を重ねてきたと思います。試合では、精一杯練習してきたので、試合結果にこだわるのではなく、相手校に臆することなく自分たちの野球を「平常心」で臨んでほしいと願うところです。

最近このように「心の持ちよう」について考えさせられることが多くあります。心の持ちようで自らの人生が大きく変わります。難しいことですが本当に必要なことだと感じています。

頑張れ「日南っ子」。頑張れ「米子東高校野球部」。

「2019.3.15 記」

日南町長 中村 英明

観光協会通信

2019年
4月号

今月の背景『霞の桜並木』

日南町観光協会 TEL 82-1715

東京で日南町のPRをしました

2月21日、東京都港区にある「とっとり・おかやま新橋館」で行われた日野郡のPRイベント『ひのDAY』に日南町を代表して参加しました。

『ひのDAY』は県と旅行読売出版社が主催したイベントで、昼の部は、福塚で白谷工房を主宰する中村建治さんによる寄木づくりの体験会が行われました。計2回の体験会で総勢40名近くが参加し、寄木のアクセサリだからこそ出せる可愛らしく柔らかな雰囲気と、中村さんの優しく丁寧な指導される人柄に多くの参加者が魅了されており、皆さん、寄木の作品を大切に持って帰られました。

一方、夜の部では、日野郡三町の食材を集めて作られた「ひのオリジナルプレート」に、事前予約して来られた50名が舌鼓を打ちました。日野郡を知らない参加者の方も少なくなく、クイズ大会や各町それぞれのPRタイムの場では、日南町をたっぷりと宣伝しました。

これを機に日野郡や日南町にも足を運んでみたいとお声かけくださった方もいらっしや、実りあるPRの機会になったと実感しています。（文・松本みはる）



夜の部のクイズ大会では、日南町からは「船通山」と「ヒメボタル」についてPRを交えながら出題しました。三町のクイズに全問正解された方に各町の特産品や中村さんの商品が贈呈されると、会場は大いに盛り上がりました。

